

科目ナンバー	POL-A-2-05		
科目名	地方自治論入門/地方自治総論		
担当者	堀内 匠		
開講期	2021年度 春学期	科目区分	週間授業
履修開始年次	1	単位数	2.0
曜日/時限	月曜3限	教室	
授業題目	地方自治論入門		
授業の達成目標	日常生活に深く関わる地方自治体の仕組み、地方自治の役割、地方公務員の仕事への理解を通じて、市民の権利、市民と自治体とのかかわり方を学び、説明できるようになる。		
今年度の授業内容	具体的なまちづくりの事例を通して、地方自治の制度、自治体の組織・活動について学ぶ。		
自習に関する一般的な指示事項	身の回りの出来事やニュースなど、地方自治体に関わる物事を深く掘り下げて、調べたり考えたりする習慣を身に付ける。		
授業スケジュール			
第1回	ガイダンス		
第2回	地方自治を取り巻く社会環境		
第3回	地方自治の史的形成と制度化1 自治の原型		
第4回	地方自治の史的形成と制度化2 日本の自治制度		
第5回	戦後自治制度1 戦後改革～機関委任事務体制		
第6回	戦後自治制度2 分権改革以降		
第7回	地方公共団体の種類		
第8回	地方公共団体の種類2(大都市制度)		
第9回	自治体の構成者1 市民と住民		
第10回	自治体の構成者2 直接民主制と市民		
第11回	自治体の執行機関		
第12回	自治体議会		
第13回	授業内試験		
第14回	月曜授業は1時限105分(実習は130分)13回で実施。		
第15回	月曜授業は1時限105分(実習は130分)13回で実施。		
授業の運営方法	リアクション・ペーパー、課題の提出を求める場合もある。 受講人数や理解度による変更もありうるので、ポータルからの講義連絡を見落とさないこと。		
成績評価の方法 ※次の評価基準・割合に基づき評価されます。			
評価の種類	割合(%)	評価基準、評価方法	
定期試験	60	講義内容に関するレポートを課します。	
小論文・レポート	0	毎週の課題や期末レポートで代用しますので中間試験などはありません。	
授業参加	40	授業への貢献、毎週の課題の提出	
その他			
テキスト	初回の授業で指示する。		
参考文献	山下祐介、金井利之(2015)『地方創生の正体:なぜ地域政策は失敗するのか』ちくま新書 今井照、自治体政策研究会(2016)『福島インサイドストーリー』公人の友社 その他、講義の際に適宜指定する。		
関連ページ			
その他、履修生への注意事項	遠隔授業については、Microsoft Teams を使用しリアルタイムで行います(初回授業の前に履修生宛てに Teams のコードを伝えるので、遠隔授業の日は Teams にアクセスしコード入力をしてチームに参加してください)。 遠隔授業日の出欠についてはTeams上でとります。		
実務経験のある教員による授業科目(令和2年度から該当科目に記載されます)			
実務経験の概要			
実務経験と授業科目との関連性			